

教科目標

- (1) 家族・家庭の機能についての理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係わる技能を身に付けるようにする。
- (2) 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見い出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。
- (3) 自分と家族、家庭生活と地域の関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

評価の観点及び趣旨

① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
家族・家庭の基本的な機能について理解を深め、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境について理解しているとともに、それらに係わる技能を身に付けている。	これからの生活を展望し、家族・家庭や地域における生活の中から問題を見い出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。

年間指導計画・評価計画

月	単元(題材)名 ※【】内数字は配当時数	単元(題材)の目標	観点ごとの評価場面 評価方法(評価資料)
4	ガイダンス【1】	③3年間の学習に見通しをもち、家庭分野の学習への期待と意欲がもてるようにする。	ワークシート
5	衣服の選択と手入れ 【12】	①・衣服と社会生活上の関わりが分かり、目的に応じた着用、個性を活かす着用及び衣服の適切な選択について理解している。 ・衣服の計画的な活用の必要性、衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れについて理解しているとともに、適切に出来る。	定期考査 ワークノート プリント
6		②衣服の選択、材料や状態に応じた日常着の手入れの仕方について問題を見い出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	
7		③よりよい生活の実現に向けて、衣服の選択と手入れについて、課題の解決の主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	授業観察 ワークノート
9	生活を豊かにするための 布を用いた製作 消費者の権利と責任〔環境〕 【9】	①製作する物に適した材料や縫い方について理解しているとともに、用具を安全に取り扱いが適切に出来る。	定期考査・作品
10		②資源や環境に配慮し、生活を豊かにするための布を用いた物の製作計画や製作について問題を見い出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	

11		③よりよい生活の実現に向けて、生活を豊かにするための布を用いた製作について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	授業観察 ワークノート
12	住居の機能と安全な住まい方 【9】	①・家族の生活と住空間の関わりが分かり、住居の基本的な機能について理解している。 ・家庭内の事故の防ぎ方など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。	定期考査
1			ワークノート
		②家族の安全を考えた住空間の整え方について問題を見い出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	授業観察 ワークノート
2		③家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、住居の機能と安全な住まい方について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	
3	食事の役割と中学生の栄養の特徴 【4】	①・生活の中で食事が果たす役割について理解している。 ・中学生に必要な栄養の特徴が分かり、健康によい食習慣について理解している。	定期考査
		②自分の食習慣について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	ワークノート 定期考査
		③よりよい生活の実現に向けて、食事の役割と中学生の栄養の特徴について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	授業観察 ワークノート

定期テスト範囲（予定）

1 学期期末考査	2 学期中間考査	2 学期期末考査	学年末考査
・衣服の選択と手入れ		・布を用いた製作 ・衣服の手入れ	・布を用いた製作 ・住居の機能と安全な住まい方

学習上のアドバイス

授業について

- ① 忘れ物をしない。製作中の作品は持ち帰り禁止です。間違っただけに家に持ち帰り、忘れると1時間無駄に過ごすことになります。くれぐれも注意しましょう。
- ② 提出期日を守る。作品未提出は評価に多大な影響があります。
- ③ ノートをしっかりとる。授業中に先生が言った大切なことをメモする。

家庭学習のアドバイス

- ① 家庭科はまさにみなさんの家庭での日常を学ぶ教科です。長期休みにはお手伝いや洗濯、大掃除等の宿題も出します。お家の人に教えてもらったり、インターネットで調べたりして工夫しながら家事を行いましょう。
- ② 欠席した場合はその日に行ったことを友達に聞いて自習（ノート記入など）しましょう。